



同和問題啓発強調月間特集

一人ひとりが輝く
豊かな社会へ

インターネットと人権
情報発信は
モラルをもって



ネットにひそむ危険性

スマートフォンやSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)が普及し、簡単に情報の受信や発信ができるようになりました。しかし、使い方を誤ると、人を深く傷つけてしまう危険がひそんでいます。

差別的な内容や嘘の情報であっても、一瞬で不特定多数の人に広まってしまいます。さらに、書き込まれた情報は完全に削除することが難しく、差別的助長・拡散につながります。

インターネット上での差別書き込みなどによる人権侵害が社会問題となっています。今や生活に欠かすことができないインターネット。利用する上で、私たちが気をつけるべきことは何でしょうか。

差別書き込みの現状



法務省が発表した平成29年中のネット上の人権侵害事件は全国で2217件。5年連続で過去最高の件数を記録しています。

特に、ネット上の掲示板やSNSなどでは、差別的な内容の書き込みが多くあり、全国的に大きな問題になっています。例えば、同和地区として特定の地名をあげ、その地域の住民に対する差別を助長するような内容を書き込むといったことも起こっています。こうしたことが「部落差別解消推進法」の制定背景にもなっています。

「部落差別解消推進法」とは…

現在においても差別発言などが発生しているほか、インターネット上で部落差別を助長するような内容の書き込みが行われている状況などを踏まえ、平成28年12月に施行されました。

この法律は、今もなお部落差別が存在し、部落差別は許されないものであるという認識のもと、部落差別のない社会を実現することを目的としています。

「同和問題」とは…

日本社会の歴史的過程において形づくられた身分差別によって、国民の一部の人々が、現在も基本的な人権を侵害されているという日本固有の社会問題です。



同和問題啓発冊子
「このころのいずみへ」



差別書き込みを

なくすために

モラルの低さが課題

ネット上で差別書き込みが後をたたないのは、差別書き込みがただちに違法行為とはならない日本の法環境が背景にあります。残念ながら、外国人差別も障害者差別も部落差別も、書きたい放題となっているのが現状なのです。

ネットの利用は、一人ひとりのモラルにゆだねられています。匿名で書き込めるためにモラルが低下し、差別書き込みがなくならないのです。

なにこれおもしろそう

いいね シェア



深く考えずに転載や流用していませんか？

ネット上での反論は危険！

差別書き込みを見かけたり、自分が被害者になったときは、慎重に行動しましょう。ネット上で反論や抗議をすることはとても危険です。匿名をいいことに、さらに反論されて話がこじれたり、炎上につながるからです。

書き込みがあった掲示板などを運営する会社へ通報すれば、アカウント※停止の措置や削除してもらえる場合もありますが、まずは、人権擁護機関や違法・有害情報相談センターのネット人権侵害の専門家の助言を受けてください。※ネット上の様々なサービスを利用する権利のこと。

情報発信はよく考えて

ネット上には、差別書き込みや間違った情報を鵜呑みにした書き



(株)情報文化総合研究所 代表取締役、武蔵野大学 名誉教授

佐藤 佳弘さん

込みがたくさんあります。ネットで検索すると、そうした情報が上位に表示されるために多くの人がアクセスし、さらに拡散されるという負の連鎖が起っています。

目にした情報を、深く考えずに転載したり流用したりする行動が、差別の助長・拡散につながっているかもしれません。情報発信が簡単にできるからこそ、自分が差別情報の二次発信者にならないようにしたいものです。

- ネットの利用は一人ひとりのモラルが大事！
- 情報を鵜呑みにしないで！
- 情報を転載・流用する際は、よく考えて！
- 被害にあったら、まず相談を！



滋賀県人権啓発キャラクター ジンケンダー

相談窓口

- 法務局「みんなの人権110番」
TEL.0570-003-110
- 法務省インターネット人権相談受付窓口
法務省インターネット人権相談 **検索**
- インターネット違法・有害情報相談センター
違法有害情報相談センター **検索**
- (公財)滋賀県人権センター「人権相談室」
TEL.077-527-3885
- 警察総合相談電話「県民の声110番」
TEL.077-525-0110

9月は同和問題啓発強調月間です。



ふれあいのまち 差別のないまち

県および市町では、毎年9月を「同和問題啓発強調月間」と定め、様々な啓発活動に取り組んでいます。皆さんもこの機会に同和問題についての理解を深め、差別の解消に向けて、できることから始めてみませんか。

